

NGOスタッフになりたい!

自分が
できることは
何だろう。

私たちの
社会は
このままで
いいの?

**Nたま17期生
参加者募集!!**
Nたまに参加して、
社会を変える
1人になろう!

Nたまに参加して。十人十色の道を
歩んだ方々との出会い、様々な想
いをカタチにされたお話やフィ
ールドワークの経験は、自分らしく世界
とどう向き合うかという考えと、内
気は損!と踏みこむ勇気も得ること
ができました。自分という階段を何
段も昇りました!

Nたま12期(2014年度)修了生
磯村 さやかさん
フェアトレード雑貨&ビーンズショップ
フェアビーンズ スタッフ

苦しい
人をなんとか
したい。



無料説明会【要予約】

	日 時	場 所
第1回	6.20(木) 18:45~21:15	ナディアパーク・デザインセンタービル 6F セミナールーム1
第2回	6.23(日) 13:30~16:00	JICA中部 なごや地球ひろば 2F セミナールームB3,4
第3回	6.26(水) 18:45~21:15	ナディアパーク・デザインセンタービル 6F セミナールーム1
第4回	6.29(土) 13:30~16:00	名古屋国際センター 4F 第三研修室

ナディアパーク・デザインセンタービル:
名古屋市中区栄3-18-1(地下鉄「栄」駅 7.8番出口より徒歩7分)
JICA中部なごや地球ひろば:
名古屋市中村区平池町4-60-7(各線「名古屋」駅下車 徒歩13分、
名古屋臨海高速鉄道 あおなみ線「ささしまライブ」駅下車 徒歩5分)
名古屋国際センター:
名古屋市中村区那古野1-47-1
(各線「名古屋」駅から徒歩7分、地下鉄桜通線「国際センター」駅から徒歩1分)

内 容: 詳細説明、修了生による体験談、個別相談等

※説明会へ参加を希望される方は各説明会の前日までに、
名古屋NGOセンターウェブサイト上のフォームに記入の上送信して下さい。
もしくは、名古屋NGOセンターまで電話・メール・FAXにてお申し込み下さい。

主催: 認定NPO法人 名古屋NGOセンター 協力(予定含む): 中部地域のNGO、研修修了生、岡谷鋼機(株)、外務省、連合愛知、ほか中部地域の企業/団体

■対 象 NGOに興味がある人、NGOに就職・転職を希望している人、
NGOを設立したい人

■開講期間 2019年7月28日(日)入学式~2020年2月8日(土)修了式

■受 講 料	内 容	受 講 料
	入学式・各種講座・フィールドワーク・修了式など、 オプションのインターンシップ以外全て ※食事代・交通費は別途必要 ※名古屋NGOセンター個人会員(賛助会員B)以外の方は5千円増となります。 ※分割での支払い可(学生のみ)	9万8000円 (学生は1万円引き)
	インターンシップ ※食事代・交通費は別途必要	2万円

■定 員 16名 ※応募資格は特になし

■申込み方法 別紙申込用紙にご記入の上、事務局まで郵送・メール・FAXにて、お申込ください。
申込用紙は、事務局までお問い合わせいただくか、ホームページ
(http://www.nangoc.org/ntama/)からダウンロードいただけます。

■申込み先 認定NPO法人 名古屋NGOセンター
〒460-0004 名古屋市中区新栄町2丁目3番地 YWCAビル7階
TEL&FAX: 052-228-8109 (電話受付時間は火~土曜日の13時~17時)
E-MAIL: n-tama@nangoc.org URL: http://www.nangoc.org/ntama/

■メ 切 **2019年7月4日(木)**
※書類選考の後、面談(7/12(金)17:00~21:00、7/13(土)9:00~17:00)のうちの20分程度)が
あります。



Nたま
17期生

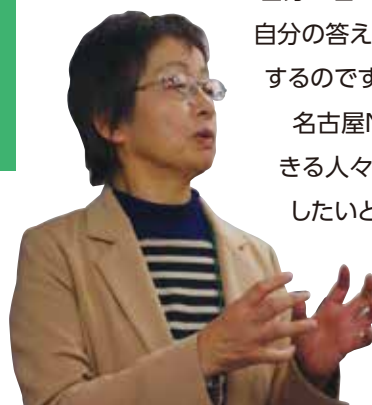
協力NGO・Nたま担当理事 あいさつ

このコミュニティ・カレッジは、スキルアップ講座やNGOに就
職を斡旋するための講座とは違います。世界と「私」の関係を
考える講座です。自分に何ができるのか、どう行動すればいい
のか、それを半年間かけて自分自身で考え続けます。自分がこ
れまで経験し、吸収してきた知識や技術をどう世の中のために
使うのか、様々な形で問われ続けます。

Nたまが修了したからといってNGOでの就職を約束するも
のではありませんが、不思議なことに修了生の多くがNGO/
NPO関係の仕事をしています。なぜでしょうか?彼らは、研修を
受けていく中で自分を変えたのです。きっと新しい考え方を手
に入れたのでしょう。自分と世界のつながりを実感し、自らの手

で自分の答えを見つけたからに違いありません。
自分の答えを見つけた人は、強い行動力を発揮
するのです。

名古屋NGOセンターは、そのように行動で
きる人々と手をつなぎ、よりよい社会を目指
したいと思っています。



認定NPO法人 名古屋NGOセンター 理事
認定NPO法人 まちづくりスポット 共同代表理事
(特活) 地域の未来・支援センター 代表理事
竹内 ゆみ子

NGOのたまご「Nたま」

本コミュニティ・カレッジは、本年度で17回目の開催
です。NGOのたまご、通称「Nたま」と呼ばれ、現在まで
232人が受講し、のべ130人がNGO・NPOスタッフ
(有給・ボランティア含む)として羽ばたいています。
本年度は、Nたま17期生!

Nたまになろう!!



次世代のNGOを育てる コミュニティ・カレッジ 2019

この研修は、研修生自らが主体となって参加し、お互い学び合い
ながら創り上げていきます。研修を通して、たくさんの人に出会い、
気づき、学びを活かして、研修生自らがNGO活動を創造していける
よう企画されています。「Nたま」は、自らが考えて行動するための、
いわばトレーニングの場です。

社会を変えるために動きはじめたいと思っている人、この機会
に挑戦してみませんか?

7月28日(日) 10:00~17:00

●Nたま入学式&オリエンテーション講座

10:00~12:00 入学式
研修生同士が顔を合わせます。
研修のスケジュールや全体像に
ついて説明します。



あいさつを聞く参加者

13:00~17:00
オリエンテーション講座
「Nたま研修半年間の
個人目標を立てよう」

半年間のNたま研修をより有意義なものにするために個人目標を立てます。

8月4日(日) 10:00~12:00

●名古屋NGOセンターとは?

場所:名古屋NGOセンター事務所
講師:村山佳江さん 名古屋NGOセンター職員
名古屋NGOセンターの活動を紹介します。

11月17日(日) 10:00~12:00

●中間ふりかえり

進行役:鈴木宣人さん
名古屋NGOセンター国際理解・開発教育委員(Nたま7期修了生)
Nたま研修もいよいよ半分の折り返し。3ヵ月間をふりかえろう。

2020年2月1日(土) 10:00~17:00

●半年間のNたま研修をふりかえって

進行役:鈴木宣人さん
Nたま研修を振り返って、
修了後のビジョンを考えます。



座談会形式で自由に話し合う

2020年2月8日(土) 12:30~18:00

●修了式 およそ半年間に渡るそれぞれの学びを共有します。
インターンや講座でお世話になった方々も参加します。

理論編 全4回シリーズで学ぶ！「NGO活動とは何か」

NGOが取り組む様々な課題(貧困、人権、戦争、ジェンダー、環境など)はどこから生まれるのか。実は私たちの生活と深く関わっています。社会が生み出す構造的な課題の本質を知り、NGOとして活動するとはどういうことかについて、全4回シリーズの講座を通じて考えます。

第1回

8月4日(日) 13:30～17:30

NGOはなぜあるのか ～役割、歴史、「N」の意義～

講師:池住義憲さん

大学卒業後、東京YMCA勤務。この間の世界ベトナム難民救済・復興協力事業にワールドサービスワーカーとして、南ベトナム(当時)に勤務。その後、アジア保健研修所(AHI)に17年間勤務。2015年まで立教大学大学院教授。現在は、長年にわたるNGO経験を活かして国内外でワークショップや講演を展開している。



第3回

11月17日(日) 13:30～17:30

主流秩序に依存しない生き方 ～自分への視点を見つめなおす～

講師:伊田広行さん

大学でジェンダー論等を担当するかたわら、各地でデートDV(ストーカー)防止教育、DV加害者教育プログラム(NOVO大阪)運営、自殺相談、労働相談、貧困相談、男性相談などを行っている。立命館大学、愛知淑徳大学非常勤講師



第2回

10月12日(土) 13:30～17:30

飢餓を生み出すカラクリ ～自由貿易と南北格差～

講師:神田浩史さん (特活)泉京・垂井 理事

アフリカなどでODAの農業開発事業に従事した後、NGOベースで東南アジアなどの地域調査に従事。それらの経験を基に持続可能な社会のあり様を『穂豊』と称し、岐阜県垂井町を基盤に揖斐川流域の循環型社会の再構築に取り組む。



第4回

12月14日(土) 13:00～17:00

参加の回路をつむぐ ～おまかせ社会を超えて～

講師:伊沢令子さん (特活)NIED・国際理解教育センター 代表理事

大学卒業後、企業翻訳業をした後、1994年に国際理解教育と出会う。ERIC国際理解教育センターでの研修を経て、1998年に名古屋でNIED・国際理解教育センターを設立。自治体、国際関係団体、大学・学校、NGO/NPOなどの依頼により年間100回以上の参加型ワークショップを実施。



実践編 マネジメント能力を高める(全5回)

NGO活動を創造していくプロセスを体験することで、NGOマネジメントの基礎を学びます。グループに分かれ、社会課題について、「自分たちが持ち寄ってできること」「地域社会に必要とされていること」を模索しながら、自主企画を実施します。グループごとに自由に集まる機会を何度か設け、Nたま修了生の応援を得ながら進めます。

第1回

8月25日(日) 10:00～17:00

企画づくりとは? ～シミュレーションしてみよう～

講師:織田元樹さん (特活)ボラみより情報局 代表理事
岡崎勝さん 小学校教員



第4回

10月27日(日) 10:00～17:00

想いをカタチに ～活動のブラッシュアップ～

講師:石井伸弘さん かえる農園 代表
電力をカエル計画 代表



第2回

9月14日(土) 10:00～17:00

自主企画のグループ分け

取り組みたい課題を出し合いグループ分けをします。

第5回

12月1日(日) 10:00～17:00

実施する活動は賛同を得られるか?

講師:織田元樹さん (特活)ボラみより情報局 代表理事

●進行役、自主企画作りのサポーター

左:鉄井宣人さん Nたま7期修了生

中:二角智美さん Nたま8期修了生

右:六鹿直樹さん Nたま9期修了生



フィールドワーク 現場の生の声に耳を傾ける

第1回

9月21日(土)～23日(月・祝) 2泊3日

「参加型」コミュニティ開発を高山で学ぶ

岐阜県高山市 ※現地集合・現地解散

協力団体: 認定NPO法人 まちづくりスポット、みなみまちづくり協議会

どのような社会をどのように創るのか。「開発」という課題は、海外だけではなく、私たちの課題でもあり「地域の課題は世界の課題」と言えます。まちづくりスポット、みなみまちづくり協議会の活動を通して参加型コミュニティ開発の基礎を学びます。



高山市内をまち歩き

第2回

11月2日(土)～4日(月・祝) 2泊3日

地域と途上国の課題解決に取り組む～国際協力NGOの役割～

愛知県日進市 ※現地集合・現地解散

協力団体:(公財)アジア保健研修所(AHI)



講師:中島隆宏さん
アジア保健研修所 職員

①日進市で活動するNGO/NPOを訪問し、地域の社会課題の解決に取り組んでいるみなさんから話を聞きます。

②途上国の具体的な事例をもとに貧困の連鎖をひも解き、課題を分析することで、支援する側・される側についてワークショップで考えます。



アジアの貧困問題の分析

第3回

2020年1月19日(日) 13:30～17:00

NGO/NPOでのキャリアを考える

NGOで働く人は、どういった思いで活動しているのでしょうか。NGOで活躍するゲストを複数お呼びし「スタッフになったきっかけ」「やりがいや大変だったこと」等を聞き、Nたま修了後のNGO/NPOとの関り方を考えます。

※第3回のみ一般公開する予定です。



Nたま修了生から自身の経験を聞く

選択セミナー

南北問題、環境、多文化共生などのNGOが主催するセミナーから自分が関心のあるセミナーを選択・受講し、課題の背景や様々な活動について学びます。

※講座には有料のものが含まれていますが、参加費を補助します。

※2018年度は68講座でした。過去の講座リストはwebサイトよりご覧下さい。

【今までのセミナー例】

- ・国際協力カレッジ2018～国際協力で働くゲスト・団体に出会う1日～[土曜10時～17時]
- ・ワークショップ「みんなで考える世界と食の未来」[火曜夜19時～21時半]



国際協力カレッジ



ワークショップ「みんなで考える世界と食と未来」

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月
オリエンテーション 基礎講座	7/28 入学式/目標づくり	8/4AM 名古屋NGOセンターとは			11/17AM 中間ふりかえり			2/1 ふりかえり 2/8PM 修了式、懇親会
理論編 NGO活動とは何か		8/4PM NGOはなぜあるのか		10/12PM 飢餓を生み出すカラクリ	11/17PM 「主流秩序」に依存しない生き方	12/14PM 参加の回路をつむぐ		
実践編 マネジメント能力を高める		8/25 企画づくりとは?	9/14 自主企画のグループ分け	10/12AM 課題を分析しよう 10/27 活動のブラッシュアップ		12/1 実施する活動は賛同を得られるか?		
フィールドワーク			9/21～23 宿泊研修(高山) 参加型コミュニティ開発		11/2～4 宿泊研修(日進) 海外協力NGOの役割		1/19PM NGO/NPOでのキャリアを考える	
選択セミナー	セミナーリストの中から、ご自身で選択し参加していただきます							
インターンシップ(オプション)	インターン先の調整		インターンの実践(期間などは応相談)					

※研修の会場は名古屋市内中心部を予定しています。

オプション NGOやフェアトレードショップでのインターンシップ オプション 2万円

- ・研修生1人につきインターン先は1団体です。申込書類を参考にし、通勤距離などの条件、他の研修生とのバランスを考慮の上、研修生と相談しながらインターン先を決めていきます。
- ・期間は8月～2020年2月(7ヵ月間)の中で224時間程度を目安とします。時間や日数などは、研修生と受入団体がお互いに相談の上で決定します。

1 認定NPO法人 アイキャン 【名古屋市中区(矢場町駅より徒歩6分)】 人々の「ために」ではなく、人々と「ともに」を合言葉に路上や紛争地の子どもたちが平和に暮らせるように、教育や保健衛生活動を行い、また生産者と日本の消費者をつなぐフェアトレード、事業地を訪れるスタディツアーなどを実施。職員約50名とボランティア200名が、様々な企業や行政、個人とともに活動している。 火 水 木 金 土 (週2日以上)	2 (公財)アジア保健研修所(AHI) 【愛知県日進市(黒笹駅より徒歩15分)】 1980年の設立。アジアの底辺の人々の健康を守るNGOリーダーを育成し卒業生は6,000名を超える。卒業生は住民が健康は権利であるという意識をもち、主体となって地域の保健と開発活動に関わることを支援している。日本では「アジアから学ぶ」をキーワードに教育活動を展開している。 月 火 水 木 金 土 (週1日以上)	3 (特活)泉京・垂井(せんと・たるい) 【岐阜県不破郡垂井町(垂井駅より徒歩20分)】 「幸福度の高いまち・垂井」を目指して、垂井町や損斐川流域での地域づくりに取り組んでいる。住民主体のまちづくりを推進する人材の育成、政策提言や協働事業、フェアトレードと地産地消品を扱うショップの運営、フェアトレードタウンを推進する活動などを行っている。 火 水 木 金 土 (週1日以上)
4 (特活)チェルノブイリ救援・中部 【名古屋市中区(鶴舞駅 名大病院口より徒歩4分)】 チェルノブイリ原発事故の被災者救援を1990年に開始し、汚染地域の子どもの消防士、事故処理作業員、障害者らへ医療保健支援などを行う。現在は、福島第一原発事故の被災地・南相馬市で放射能測定センターを開設し、食品測定や汚染マップ作り、菜の花を使った農業復興の支援にも取り組む。 水 金 (週2日以上)	5 (公財)名古屋YWCA 【名古屋市中区(栄駅より徒歩2分)】 女性が中心となって活動、運営しているエンパワーするNGO。「平和」と「女性」の視点から、平和、福祉、女性、人権、被災者支援などのさまざまな活動を実施している。また、社会の問題に関心をもち、ピースメーカーを育てる人材育成活動にも力を入れ、社会への「種まき」を実践中。 火 水 木 金 土 (週2日以上)	6 名古屋をフェアトレード・タウンにしよう会 【名古屋市中区(高岳駅より徒歩10分)】 風"sは2016年6月より東片端交差点角、老舗正文館 書店本店2Fに移転。フェアトレード商品のショップでの販売のほか、バザーの出店も行う。名古屋をフェアトレード・タウンにしよう会(通称:なふたうん)の活動を通じて、フェアトレードを広げる活動にも取り組む。 火 水 木 金 土 日 (週1日)
7 ハンガーゼロ(一財)日本国際飢餓対策機構 【名古屋市中区(上前津駅より徒歩5分)】 「私から始める、世界が変わる」を標語に、アジア、アフリカ、中南米の開発途上にある国々で、現地にあるパートナーを尊重し、成長しあう協力関係を築きながら、人々のこころとからだの飢餓に込めている。飢餓問題を知ってもらうための国内での啓発活動にも力を入れている。 月 火 水 木 金 土 (週1日以上)	8 フェアビーンズ なごや地球ひろば店 【名古屋市中村区(ささしまライブ駅より徒歩3分、名古屋駅より徒歩15分)】 名古屋市中でフェアトレードコーヒーの輸入/焙煎、チョコレートやココアの輸入などを行うフェアビーンズコーピーでおなじみの(有)フェアトレーディングとJICA中部のコラボレーションショップ。世界の課題や開発途上国について学べる体験型施設内にある店舗で、販売や店舗運営における諸業務に取り組んでいただきます。 火 水 木 金 土 日 (週1日以上)	9 認定NPO法人 ホープ・インターナショナル開発機構 【名古屋市中区(伏見駅より徒歩7分)】 安全な水の確保は貧困からの脱却に想像以上の力を発揮する。全ては安全な水の確保から始めると考え、ホープは水供給、教育支援、コミュニティ開発等、現地の文化・伝統と共存できる技術や手法を提供し、主にアジアやアフリカで自立につながる支援活動を行っている。 月 火 水 木 金 (週1日以上) ※翻訳を担当していただく場合は、相談の上、自宅で作業することもできます。
10 認定NPO法人 まちづくりスポット 【岐阜県高山市天満町(高山駅より徒歩15分)】 企業と地域のNPOが協働し地域の課題を解決する活動を活性化していくハブステーションとなることを目指して2012年から活動をスタート。がんばっている人とヒト・コト・モノを結ぶことで、地域の原動力を活かす。具体的には、交流スペースの運営、NPOの運営支援、まちづくり推進などの事業を実施している。 水 木 金 土 日 (週1日以上) ※遠方からの参加の場合は宿泊先を紹介しします(別途宿泊費が必要)です。	11 認定NPO法人 レスキューストックヤード 【名古屋市中区(久屋大通駅より徒歩4分)】 地震や水害などの自然災害で被災された方々への支援と被災地での学びを地元に広める活動の2つを行っている。1995年の阪神・淡路大震災に始まり、これまでに50カ所を超える被災地での支援経験があり、住民主体の復興のために、他の災害支援の仲間や被災地を応援したい市民と共に、被災者に寄り添う支援にこだわっている。 月 火 水 木 金 (週1日以上)	12 認定NPO法人 名古屋NGOセンター 【名古屋市中区(栄駅より徒歩2分)】 貧困・紛争・環境破壊などの地球規模の課題を解決するために、市民が主体となり取り組む活動を支援している。加盟NGO(45団体)とともに市民への情報発信、政府への政策提言、NGOの人材育成などを行っている。様々な人々が頻繁に集う場所である。 火 水 木 金 土 (週2日以上)

16期修了生の声 (2018年度Nたま研修の参加者)

昨年度の参加者(16期生)は18名。NGOに興味がある、NGOに就職・転職したい、NGOを立ち上げたい、という希望を持つ方々でした。研修中は学業や仕事との両立を見事にこなしてくれました。

- たかだ こうき
高田浩気さん Nたま参加当時:大学4年生

「物事の本質を考え、行動に移す」というとても大切なことに気づいた良い研修でした。また、社会貢献や国際協力において、「これからどう関わって行きたいか?」を考える良い機会にもなりました。
- わたなべ まゆき
渡邊真幸さん Nたま参加当時:社会人3年生

非営利セクターの情報・人脈を活かし、自分の活路を見出すのは自分自身です。ですが価値観を広げる姿勢、自ら考え行動する覚悟があれば、予想外の成果に結びつくと感じた研修でした。
- まえかわ たくみ
前川拓巳さん Nたま参加当時:社会人6年生

社会課題を他人事としてではなく、当事者としての接点を模索していく場になったように思います。個性豊かな仲間と共に駆け抜けた半年間は、今後の人生を歩む上での原点になるはずです。
- なつめ あい
夏目亜依さん Nたま参加当時:社会人6年生

Nたまを通して、自分のような思いの仲間と出会い、様々なNGOと関わる事ができ、今後自分がどんなことをしていきたいか、より明確にできました。本当に貴重な半年間でした。

修了生は以下の団体に羽ばたきました

認定NPO法人レスキューストックヤード / (特活)にしん市民環境ネット / 全国市民オンブズマン連絡会議 / 名古屋市民活動推進センター / 認定NPO法人ブリッジエーシアジャパン / (特活)チェルノブイリ救援・中部 / 国際青年環境NGO A SEED JAPAN / 認定NPO法人アイキャン / (一社) APバンク / コミュニティ・ユース・バンク momo / (特活)エコデザイン市民社会フォーラム / 環境省中部環境パートナーシップオフィス / ピースポート / (特活)わっぱの会 / 日本/バングラデシュ友好協力会 / (公財)アジア保健研修所 / 認定NPO法人名古屋NGOセンター / (公財)名古屋YWCA / ハイチの会 / 学校法人アジア学院 / 近所での外国人とアミーゴになろうの会 / キャンヘルプタイランド / (特活)泉京・垂井 / (特活)地域国際活動研究センター / 認定NPO法人ホープ・インターナショナル開発機構 / (特活)百来劇場 / 日進市民グループゆるやかネットワーク / (公財)難民事業本部関西支部 / ミコノの会 / 多文化共生サークルsmile / なごや自由学校 / アフリジャン / 西三河国際理解教育情報センター / オヴァ・ママの会 / (特活)外国人医療センター / (特活)起業支援ネット / 認定NPO法人ムラのミライ / 認定NPO法人セカンドハンド / (有)フェアトレーディング / (特活) NIED・国際理解教育センター / (特活) ボランティア・ネイバーズ / ハンガーゼロ (一財)日本国際飢餓対策機構 / ルナルン(晩)プロジェクト / (特活)ブラジル友の会 / バングラデシュの人々を支える会 / (特活)イカオアコ / 認定NPO法人難民を助ける会 / (特活) AMDA社会開発機構 / (特活)暮らし応援ネットワーク / (特活)アーシャ=アジアの農民と歩む会 / バングラデシュ教育支援の会 (BESS) / NGO・世界の子どもたちを貧困から守る会 / ニカラグアの会 / (特活)グッドネーバーズ・ジャパン / (特活)ささま共生会 / (特活)地域福祉サポートちた / (特活)エム・トゥ・エム / (特活) ACF JAPAN (アジア子ども基金) / (公財)名古屋国際センター / (公財)三重県国際交流財団 / (特活)ミレニアム・プロミス・ジャパン / 認定NPO法人国際協力NGOセンター / 認定NPO法人ジャパンハート / CAPCO (大垣外国人コミュニティサポートセンター) / フェアトレードショップ風"s / (公財)あいちコミュニティ財団 / (特活)市民フォーラム21・NPOセンター / (一社)草の根さえあいプロジェクト「居宅介護事業所でこぼこ」 / (特活)ボラみみより情報局 / (公財)愛知県国際交流協会 / マイライフ刈谷 / (特活)子どもNPO / エシカル・ペネロプ / 認定NPO法人シャプラニール=市民による海外協力の会 / (特活)市民協働ネットワーク長岡 / フェアトレードショップびーず / (特活)ピースデポ (順不同)

修了生の活躍

1期生から16期生まで計232人のうち、のべ130人が
NGO/NPOスタッフ(有給/無給問わず)として羽ばたきました!



たかの しおり
高野 菜さん 12期生 (2014年度)

(特活)DIFAR 国内事務局 スタッフ

将来はNGOスタッフになりたい!という想いがあったものの、何から始めていいのかわかりませんでした。そんな時、Nたまと出会い、自分と向き合う時間を持つことができました。何年経っても、ここが自分の「原点」だったと言えると思います。



ひがし けんご
東 憲吾さん 14期生 (2016年度)

会社員 / Media for Society ライター

「社会貢献を仕事に?イイね」という淡い興味から参加しました。結果、表層的な知識ではなく、社会問題の起きる構造や現場のナマの声など深い部分まで知ることができました。現在はこの経験を活かして、社会問題や市民活動の情報サイトで記事を書いています。



ふたかど とみみ
二角 智美さん 8期生 (2010年度)

名古屋で世界の旅人と出逢えるカフェ&ゲストハウス グローバル スタッフ (特活)イカオ・アコ 理事

当時大学4年生の時、将来の進路に迷うなか、Nたまを受講しました。研修を通し、自分の視野の広がり、考え方が変わり、そして行動が変わりました。現在は「多様性」の大切さを日々実感し、国籍関係なくいろんな人とかかわりを持っています。



こいけ たつや
小池 達也さん 12期生 (2014年度)

東海若手起業塾実行委員会 事務局長

地域資源の適正管理や、持続可能な社会づくりを実現したいと思い、Nたまに参加しました。「NGO活動とは何か」では、非営利セクターで働く上でもっとも大切で基礎となるマインドを形作ることができました。「マネジメント能力を高める」では、様々な対話やアクションを通じて、「社会の問題構造」と「自分のやるべきこと」が、実感を伴ってクリアに見えるようになりました。



あさの ようこ
浅野 陽子さん 6期生 (2008年度)

ハンガーゼロ(日本国際飢餓対策機構) 海外事業部ディレクター

ペルーでの出会いから、「こんな不平等で不条理な世界を何とかしたい!」という思いに駆られてNたま研修に参加。インターンシップでお世話になった団体の職員となって9年。世界20カ国以上の団体と協力しながら、飢餓と貧困のない世界を目指して「私から始める」取り組みを続けるわたしにとって、Nたまは「原点」!



かわい りょうた
河合 良太さん 10期生 (2012年度)

(特活)泉京・垂井 理事/事務局長 (特活)地域の未来・志援センター 地域コーディネーター

自分のふんわりとしていた思いが、Nたまを受講して、コミュニティの重要性に気づき「地域づくりがしたい」と明確になりました。現在は岐阜県垂井町で地域と世界のつながりを考えながらまちづくりを行っています。



まつうら ふみのり
松浦 史典さん 9期生 (2011年度)

認定NPO法人 ホープ・インターナショナル開発機構 開発オフィサー

「考え方が変われば行動にも変化が生まれる。」これがNたまで得た大きな事だと私は思っています。興味があり、このチラシを手に取り読んだ方、迷うこともあるでしょうが、行動に移すかどうかでああなたの将来は大きく左右されますよ。



わだ さとみ
和田 さとみさん 13期生 (2015年度)

教職員 / 日本福祉大学大学院(通信)国際社会開発専攻

Nたま修了後、JICA海外協力隊としてスリランカで環境教育に携わり、世界で起きていることを目の当たりにしました。現在は教職に復職しながら通信制大学院で国際社会開発学を学んでいます。今後はGO、NGOの両面から幅広く世界を捉えていけるように専門性を高めていきたいと考えています。



やまぐち だいすけ
山口 大輔さん 13期生 (2015年度)

(特活)ピースデポ ボランティア

昨年NGO職員を退職して会社員になりました。現在は職員をしていたNGOのイベントや翻訳の手伝いをして緩く、つながっています。NGO活動を通して身につけたコミュニケーション力は現職でも生かされています。



たなか さとえ
田中 里枝さん 5期生 (2007年度)

CAPCO(大垣外国人コミュニティサポートセンター) 副代表

漠然とした社会への疑問を抱えてのNたま参加でしたが、国内外の多様なNGOの現場で出会ったすべての方々を通して「自分にできること」を仲間と共に深く考え続けた事柄を、今も日々課題に取り組む上で、自分の軸として大切にしています。



くつわだ ようこ
響田 容子さん 3期生 (2005年度)

公益財団法人名古屋YWCA 嘱託職員

NGOというキーワードで集った世代も背景も様々な方たちと、価値観や人間性を120%出し切って学びあった半年間でした。講座修了後もアドバイスや刺激を受ける仲間を得ることができ、NGO団体への就職も叶えることができました。



かんだ
神田 すみれさん 5期生 (2007年度)

多文化ソーシャルワーカー

Nたま研修で共に考え、学んだ同期や、研修を通じて出会った人たちは、今も迷った時、悩んだ時に戻ることができる私にとってのホームでもありベースでもあります。すべての人が自分の天分を十分に活かして生きられる社会を目指して、今の自分にできることを取り組んでいます。